

■ (公財)浜松地域イノベーション推進機構 概要・沿革

設立	昭和56年(1981年)3月
代表者	理事長 古橋利広
基金	965,700千円(浜松市56%、静岡県18%、その他26%) ※令和4年4月現在
沿革	昭和56年(1981年) (財)ローカル技術開発協会を設立 昭和58年(1983年) (財)電子化機械技術研究所を設立 平成3年(1991年) (財)ローカル技術開発協会と(財)電子化機械技術研究所を統合、 (財)浜松地域テクノポリス推進機構と改称 平成19年(2007年) はままつ産業創造センターを開設 平成21年(2009年) (財)静岡県西部地場産業振興センターを統合 平成24年(2012年) (財)浜松地域テクノポリス推進機構とはままつ産業創造センターを統合、 (公財)浜松地域イノベーション推進機構として新たにスタート 平成29年(2017年) フォトンバレーセンターを設置 平成30年(2018年) 次世代自動車センターを設置
機関認定	認定経営革新等支援機関(経済産業省所管) 標準化活用支援パートナー機関(経済産業省所管) (一社)静岡県発明協会の知財総合支援窓口浜松支所
組織図	



公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構は
産業支援のコンシェルジュです。
未来を拓く中小企業を応援します。

公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構
Hamamatsu Agency for Innovation
<https://www.hai.or.jp/>



〒432-8036 静岡県浜松市中央区東伊場2-7-1
浜松商工会議所会館8階
TEL:053-489-8111 FAX:053-450-2100
E-mail:info@hai.or.jp



メールマガジン配信

中小企業に対する補助金制度等の支援情報を毎月2回無料で配信しています。
是非ご登録ください▶ <https://www.hai.or.jp/mailmaga/>

2024年4月発行

2024年度 県西部広域版 HAMAMATSU AGENCY FOR INNOVATION

県西部地域の
ものづくり
企業のための
支援施策
ガイド

活用事例付



公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構
Hamamatsu Agency for Innovation



2024年度
財団の
事業方針

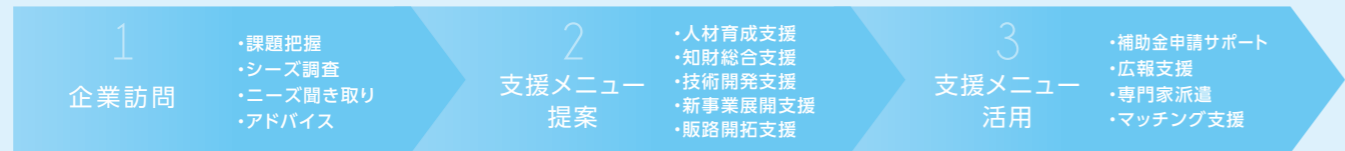
未来を拓く、 がんばる中小企業を 応援します。

浜松地域イノベーション推進機構は、浜松地域の中核的・総合的な産業支援機関として、中小企業に対する産業支援施策に取り組んでいます。支援地域は県西部エリアとし、当財団が産業支援のコンシェルジュとして中核的な役割を担いながら、地域の行政機関を中心に産学官金を連携させ、地域全体として効率的・効果的な産業支援を行うことで中小企業の発展を目指します。

2024年度の重点施策

- 1 新製品や新規市場への参入に向けた新事業展開支援
- 2 カーボンニュートラルへの取り組みの集中的な支援
- 3 光・電子技術活用プロジェクトの推進
- 4 次世代自動車産業に対応した新事業展開支援

■ 財団の支援活動の流れ



広域連携推進事業

静岡県西部地域の「ものづくり産業」の持続的な発展を目指し、静岡県及び県西部8市町の行政機関と連携し、人材育成事業やマッチング支援等の施策を通じて、地域製造業者への支援体制を整えています。まずは、当財団または各市町の相談窓口へお気軽にご相談ください。 ※支援メニュー及び各市町の相談窓口はP8～P11参照

〈広域連携参画団体〉 静岡県、浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、森町

広報支援

財団HPには、各種支援メニューや国・県・支援機関等の最新情報を掲載。また、中小企業の広報活動に関する支援（経済記者クラブへの投げ込みやニュースリリースの作成）も実施しています。

メールマガジン配信 支援情報や補助金制度等の最新情報を定期的に受け取りたい企業担当者様は、財団メールマガジンへご登録ください。 <https://www.hai.or.jp/mailmaga/>

■ 財団支援メニュー一覧 企業のニーズや活動段階に対応した支援メニューをご用意しています。

支援メニュー	対象企業	掲載ページ	経営基盤強化	人材育成	調査・研究	研究開発	試作・製品化	販路開拓
広報支援	県西部地域 中小企業	P2	●					
マッチング支援		P3 P5			●	●	●	●
人材育成支援		P4	●	●				
現場力向上支援		P4	●	●				
企業力向上支援、専門家派遣		P5	●	●	●	●	●	●
競争的資金活用支援		P5			●	●	●	●
フォトンバレーセンター事業	静岡県全域 中小企業	P6	●	●	●	●	●	
次世代自動車センター事業	静岡県全域 中小企業	P7	●	●	●	●	●	

●その他の支援メニュー等は財団HPをご覧ください。

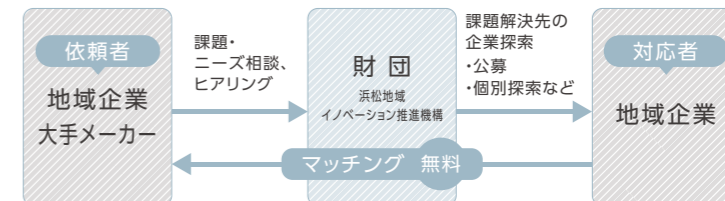
※掲載内容は2024年4月1日時点の情報で、予告なく変更となる場合がございます。



マッチング支援メニュー

企業間マッチング支援 課題解決! 企業間マッチングを無料サポート!

地域中小企業や大手企業・スタートアップ等のニーズ・課題等に対して、課題解決できる地域企業等を公募又は個別の案件に応じた企業探索を行います。また、課題解決に対する技術相談も含めた企業間マッチングを伴走支援いたします。財団スタッフまで、お気軽にご相談ください。



2023年度の
企業課題・ニーズ対応
実績
(2月末日時点) **56件**

〈マッチング事例〉

- *細穴の精密加工ができる地元企業探索 (地域大手企業の依頼)
- *自社でパイプ曲げ～検査まで一貫対応できる地元企業探索 (地域企業の依頼)
- *高精度な検査治具や一点物の加工に短納期で対応できる地元企業探索 (地域企業の依頼)
- *医療機器の組立てができる地元企業探索 (地域企業の依頼)

大手企業等とのマッチング商談会

輸送用機器のみならず、様々な産業の大手メーカー等が取り組んでいる技術や製品開発などで抱える課題に対して、浜松地域の優れた技術力を持つ中小企業(受注企業)とその技術を求める大手メーカー企業(発注企業)との受発注型マッチング会等を開催し、地域製造業者の販路拡大をお手伝いします。

〈2023年度支援事例〉

■ 日立建機株式会社《ニーズ説明会&個別面談》 2023年5月～8月

概要 (マッチングの流れ)	①新規取引や協力関係の構築を目的に、ニーズ説明会を行い、技術ニーズに対応可能な地域企業がエントリー ②日立建機側がエントリー企業の中から面談希望企業を選定し、個別面談 (WEB) を実施			
エントリー企業	5社	個別面談	5社	マッチング成果 NDA締結1社、商談成立1社 ※2024年3月現在

活用事例 株式会社ニッパ 〈磐田市〉

大手企業とのマッチング、販路拡大の支援

株式会社ニッパは、輸送機器精密部品の部品形状検討支援、量産および機能検査までを一貫対応することにより高品質・短納期を実現しています。現状特定顧客への売上比率が高いため、ターゲット顧客を定めた販路開拓を展開していました。その様な中、財団スタッフへ相談したところ「販路開拓コーディネート支援」の施策紹介を受けエントリーしました。後日、当社の特徴や希望顧客等を説明し、専門家より当社の希望する顧客とのマッチング面談を設定いただきました。現在は、数社と見積依頼をいただける関係を構築することができました。

■ 販路開拓コーディネート支援

優れた新製品・新技術を持ちながら、単独での販路開拓が困難な地域中小企業を対象に、中堅・大手企業への販路開拓の足掛かりとなるマッチングを専門家(経営支援NPOクラブ)とともに伴走支援します。

募集期間	2024年4月～6月頃	対象	西部地域の中小企業
支援の流れ	①公募(2社)、②書類審査・個別面談等で支援企業を決定、③企業訪問により自社の特徴や強みの確認を行いプレゼン資料のブラッシュアップを支援、④大手企業等とマッチング(個別面談2社)を実施		
企業負担金	30,000円		

人材育成支援

■ 製造中核人材育成講座

将来会社の中核を担う製造現場のリーダーに必要な幅広い製造知識、生産技術、品質管理、経営の視点などをトータルで習得する人材育成講座を開催します。現場見学を中心としたカリキュラムを通じて、輸送用機器産業における基盤技術の知識が身に付きます。また、先進的な企業の現場見学を通じて新たな視点を習得し、自社改善へと繋げていただきます。(全24回講座)

対象者	将来会社の中核を担う工場長や次世代経営者、若手・中堅技術者		
定員	20名	受講料	50,000円 ※県西部地域以外の企業は100,000円
開催時期	2024年5月～11月	募集時期	2024年4月～5月中旬

現場力向上支援

■ 中小企業のための現場改善セミナー(2024年5月)

中小企業における現場改善の重要性や必要性、在り方を理解するとともに、具体的な進め方の概要を紹介いたします。

■ 現場目線のDXセミナー(2024年6月)

製造業の現場で必要となり、実践可能なDXについて、中小製造業の事例を交えて紹介します。

■ 高付加価値の現場をつくる改善推進スクール

生産リードタイム短縮や生産性向上など、現場改善について体系的に理解し、現場マネジメントを担い得る中核人材を育成するためのセミナー及び講座を開催します。現場改善の基礎から、社内での展開の方法までを体系的に学ぶことができます。(全5回)

開催時期	2024年①7月～8月、②9月～10月		
対象者	中小製造業の現場リーダー、幹部候補者		
定員	各回20名	受講料	12,000円 ※県西部地域以外の企業は24,000円

■ 製造原価から見る業務改善講座

決算書関連知識、生産性向上策と製造原価の関係性を理解し、効果的な改善活動につなげるための講座を開催します。

開催時期	2024年6月	対象者	中小製造業の現場リーダー、幹部候補者
定員	20名	受講料	3,000円 ※県西部地域以外の企業は6,000円

■ 実践品質管理講座

生産性向上を目的に、目につきにくい品質管理に関する統計的な管理手法を学び、理論的な改善を実践できる人材を育成します。(全2回)

開催時期	2024年①初級編9月、②中級編11月	対象者	中小製造業の現場リーダー、幹部候補者、設計担当者
定員	各回12名	受講料	10,000円 ※県西部地域以外の企業は20,000円

■ 3Dデータ活用推進講座

大手企業が推進しているDXに対応するため、3D-CAD/CAM/CAEの操作実習等の講座を開催します。(全3回)

開催時期	2024年10月	対象者	中小企業設計者、現場担当者
定員	15名	受講料	12,000円 ※県西部地域以外の企業は24,000円

活用事例 株式会社コーリツ (磐田市)

統計的品質管理によるリスク低減

株式会社コーリツは昭和63年に設立し、自動車用トランスミッションや足回り部品の機械加工を主事業としています。中小企業目線での人材育成方法や生産性及び業務改善などの考え方や実践方法を学ぶため、「現場改善スクール」に参加しました。従来では工程能力を必要に迫られて都度調査していましたが、スクールで統計的品質管理を学び、一部事業所では品番ごとに年1～2回は必ず実施できるような仕組みが構築できました。また、定期的な調査から得られるデータの推移動向を監視することにより、将来的な品質リスクに対する未然処置にも有用と考えています。今後は属人化しないIoTの仕組みづくりなど、継続的に改善を図っていきます。



企業力向上支援

■ 生産性向上促進セミナー(2024年5月)

下請けモデルから脱却、現場と経営がつながる製造現場改善など、経営数字につながる生産性の見える化に関するセミナーを開催します。

■ データサイエンス活用推進セミナー(2024年7月)

事業戦略やマーケティング施策を検討するために必要なデータサイエンスの活用方法を解説します。

■ DX人材リスキリングセミナー(2024年9月)

中小企業が今後事業を行っていく上で必要とされるデジタルスキルについて、リスキリングの基本的な考え方から実践に至るまで、リスキリングの取り組み方法を解説します。

■ 専門家派遣制度

専門的知識と実務経験を要する相談に対して、内容やニーズに応じた有資格者等を専門家アドバイザーとして派遣します。

〈派遣期間〉2024年4月～2025年3月14日

● 経営・技術・知財等の分野

派遣回数	5回まで	費用負担	謝金1回 33,000円(税込)の1/2
------	------	------	----------------------

● 特定分野(①BCP、②ISO)

派遣回数	10回まで	費用負担	謝金1回 33,000円(税込)の1/2
------	-------	------	----------------------

■ 販路開拓コーディネート支援

優れた新製品・新技術を持ちながら、単独での販路開拓が困難な地域中小企業を対象に、中堅・大手企業への販路開拓の足掛かりとなるマッチングを専門家(経営支援NPOクラブ)とともに伴走支援します。

募集期間	2024年4月～6月頃	対象	西部地域の中小企業
支援の流れ	①公募(2社)、②書類審査・個別面談等で支援企業を決定、③企業訪問により自社の特徴や強みの確認を行いプレゼン資料のブラッシュアップを支援、④大手企業等とマッチング(個別面談2社)を実施		
企業負担金	30,000円		

競争的資金活用支援

中小企業者等が新技術開発や経営基盤強化を図るための手段として、国・県・市町の競争的資金を効果的に活用するために、当財団がワンストップでサポートします。

■ イノベーションアクション支援(通年)

国等の研究開発型補助金獲得に向けて、技術課題の明確化や解決方法の探索を当財団の技術コーディネーターが中心となり、伴走支援を行います。

■ 補助金獲得支援セミナー(2024年4月18日)

2024年度の経済産業省等が実施する各種補助金について、制度の概要や活用ポイントについて説明します。

■ 研究開発推進のための補助金活用セミナー(2024年12月予定)

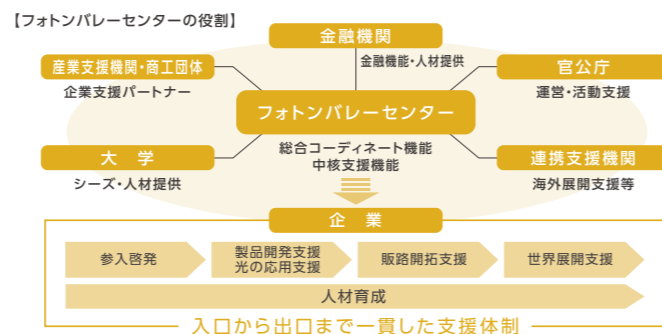
※事業の詳細はP13参照

◎各種補助金獲得に向けた個別相談は随時受け付けます。下記までお問い合わせください。

フォトンバレーセンター の支援メニュー

フォトンバレーセンター事業

フォトンバレーセンターの目的は、フォトニクス技術、電子技術、あるいは情報技術など、この地に集積している「知」を活用して、ものづくり、流通、農林水産業などあらゆる既存産業の高度化、生産性向上、横展開の推進を図るとともに、新規事業、新産業を育成してゆくことです。地域の大学、研究機関、異業種企業などの「知」を繋ぎ合わせて、世界的拠点としてのネットワークを構築し、地域企業の活性化に向けた役割を果たしていきます。



■ 支援メニュー

コーディネーターによる支援	技術コーディネーターが企業の悩み事をお伺いし、光・電子技術を活用した解決策を提案します。当センターで解決できない場合は、ほかの支援機関や外部の専門家を紹介します。また、技術情報ははじめセミナーや補助金の情報も提供します。
各種セミナー	「光・電子技術」の有用性・有望性を学ぶ基礎的な内容から、技術的課題と光技術のマッチングに関するもの、児童・生徒を対象としたイベント型、ビジネスプロデュース力を養成する人材育成型の講座など多種多様なセミナーを実施しています。 ①参入啓発セミナー(県西部8市町にて開催) ②光を利用したものづくりセミナー(全3回) ③ひかり塾 ④キラピカラポ ⑤ビジネスプロデュース力養成ラポ
補助金	光・電子活用チャレンジ事業費補助金(補助率1/2、上限額200万円) 中小企業における光・電子技術を活用した製品作りに向けた試作品の製作や、開発した製品の市場導入に向けた評価や試験、改良等の取組に対してその経費を補助します。
販路開拓	静岡県内外で開催される展示会で当センターのブースを設営し、企業に製品出展の場を設けます。 (過去出展実績) OPIE、Photonix、産業振興フェア in いわた など
海外展開	海外での技術プロモーションの機会を創出するため、各国で開催されている光・電子技術をテーマとした展示会への出展を支援します。また海外の研究機関と連携したセミナー及びワークショップを開催します。

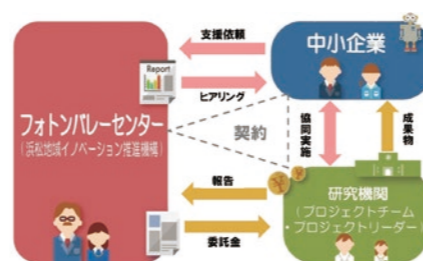
■ A-SAP 産学官金連携イノベーション推進事業

中小企業におけるイノベーションの加速と業績拡大及び地域全体の振興を目的とした、国内初の産学官金連携の支援スキームです。中小企業が直面する課題解決のためのプロジェクトチームを大学などの研究機関、金融機関で結成し、それらの持つ優れた知識・技術・情報・設備を支援の要とした光・電子技術の活用により、技術的課題の早期解決に取り組んでいきます。

A-SAP概要			
対象者	静岡県内中小企業者	委託上限	1プロジェクト500万円
事業期間	最大6ヶ月	募集期間	年4回(5月、8月、11月、2月)
対象事業	(1)新製品の開発に向けた試作品の製作 (2)新製品・サービスの開発に向けた設計 等 ※いずれも光・電子技術(大学等のシーズ)を活用するもの		
応募方法	HPにあるエントリーシートに必要事項を記入して提出		

〈A-SAP専用サイト〉 <https://www.hai.or.jp/pvc/asap/>

◎A-SAP活用事例は「フォトンバレーチャンネル」へ



・A-SAPは補助事業ではなく委託事業です。
・プロジェクト実施にあたりフォトンバレーセンター(財団)・研究機関・支援依頼企業の三者が契約を締結します。

お問い合わせ先

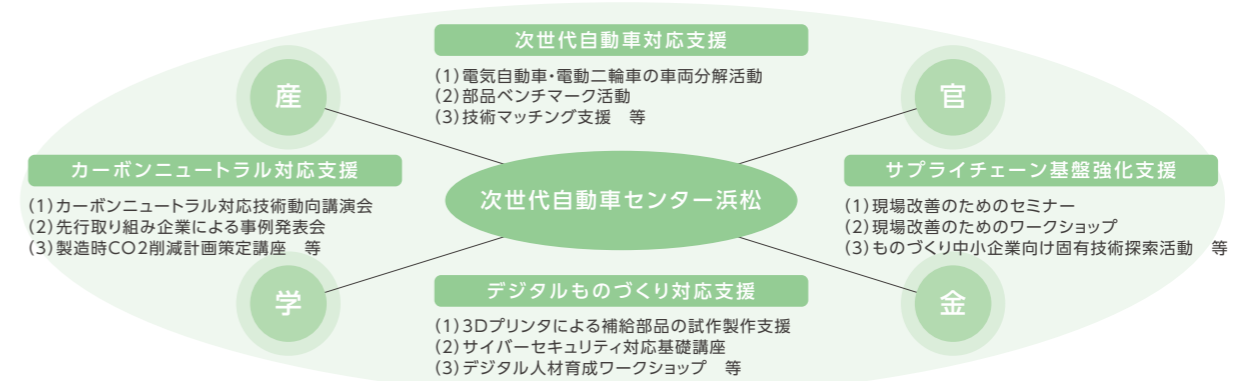
フォトンバレーセンター(静岡大学浜松キャンパス内 イノベーション社会連携推進機構204)
☎053-471-2111 <https://www.hai.or.jp/pvc/>

次世代自動車センター浜松 の支援メニュー

次世代自動車センター事業

次世代自動車センター浜松は、近年加速する自動車産業の技術革新(CASE:コネクテッド・自動運転・シェアリング・電動化)に伴うビジネス環境の変化に対応するため、地元完成車メーカー及び地域支援機関との連携により、静岡県の基幹産業である輸送用機器産業で培ってきた技術の高度化、自社の固有技術を活かした次世代技術への転換、新技術開発や技術マッチング等をワンストップで支援します。(次世代自動車センター会員:529社 ※2024年2月末現在)

地域中小企業の「固有技術(加工技術)」を活かし、次世代自動車に搭載する部品を製造することで、新たなビジネスを獲得できるように4つの支援体系に基づき中小企業を支援します。



【部品ベンチマーク活動】

次世代自動車対応支援として、次世代自動車部品の試作製作・工法開発を促進させるため、浜松商工会議所会館1階に「ベンチマークルーム」を設置し、欧州等の最新EV車両の様々な部品を展示・貸出しています。



■ 「次世代自動車センター浜松」会員制度について

まずは、次世代自動車センター浜松へ会員としてご登録ください。技術開発から人材育成、販路開拓まで、センターが幅広くサポートします。

入会資格	①静岡県に製造拠点等がある中小企業で、当センターの事業に賛同する自動車関連企業または自動車関連産業に参入を希望する企業 ②静岡県外であっても、県内完成車メーカーと取引があり、当センターの事業に賛同する自動車関連企業
年会費	・中小企業 12,000円(税込) ・大企業 60,000円(税込) ※10月~1月入会の場合は、会費が半額となります ※一部事業の実施に伴い、別途負担金を徴収する場合があります
入会方法	HPより必要書類をダウンロードし、お申し込みください https://www.hai.or.jp/evc/

お問い合わせ先

次世代自動車センター浜松(公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構内)
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/evc/>



静岡県西部市町の支援メニュー

静岡県西部地域の行政機関(浜松市・磐田市・掛川市・袋井市・湖西市・御前崎市・菊川市・森町)では、地域の産業振興を推進するための支援施策メニューを多数ご用意しております。今回、地域の製造中小企業者に役立つ支援施策の一部をご紹介します。支援メニューの詳細やその他の支援施策については、各市町の窓口までお問い合わせください。

また、(公財)浜松地域イノベーション推進機構では、各市町と広域連携推進事業を展開しています。広域連携における各種事業に関する相談は、**当財団(☎053-489-8111)までお問い合わせください。**



〈広域連携推進事業〉

広報支援(P2)	情報提供(HP、メールマガジン、支援施策ガイド等)
マッチング支援(P3・P5)	大手企業×地域企業、地域企業×地域企業などの企業間マッチング
人材育成支援(P4~P5)	中核人材育成(中核人材育成講座(全24回講座))
	現場力向上(現場改善セミナー、現場改善スクール、品質管理講座、専門家派遣等) 企業力向上(生産性向上セミナー、DX人材リスキリングセミナー、データサイエンスセミナー等)
競争的資金活用支援(P5)	補助金獲得支援セミナー、研究開発型補助金活用促進セミナー
	イノベーションアクション支援(補助金を活用した技術的課題の伴走支援)

専門家派遣事業

専門的知識と実務経験を要する相談に対して、内容やニーズに応じた有資格者等を専門家アドバイザーとして派遣します。

〈派遣期間〉2024年4月~2025年3月14日

●経営・技術・知財等の分野

派遣回数	5回まで	費用負担	謝金1回 33,000円(税込)の1/2
------	------	------	----------------------

●特定分野(①BCP、②ISO)

派遣回数	10回まで	費用負担	謝金1回 33,000円(税込)の1/2
------	-------	------	----------------------

販路開拓コーディネート支援

中堅・大手企業への販路開拓の足掛かりとなるマッチングを専門家(経営支援NPOクラブ)とともに伴走支援します。(P5参照)

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 事業推進部
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

磐田市

■販路開拓支援補助金

対象者	磐田市内に事業所、営業所又は生産地を有する中小企業者等 ※市税を滞納していないことが条件となります
対象事業	①販路開拓事業 新たな販売先を創出する取り組みに係る費用を補助します ②展示会出展事業 展示会等に出展する取り組みに係る費用を補助します
支援内容	〈補助率及び補助上限額〉 ①補助率：1/3、補助上限額：30万円 ②補助率：1/3、補助上限額：国内展示会10万円、国外展示会30万円
募集期間	2024年4月1日(月)~
応募・利用方法	※要件や手続きの詳細については、下記までお問い合わせください

■その他のサポートメニュー

●磐田市公式LINE

LINEサービスによる事業者向け等の情報提供。
磐田市ホームページより『磐田市LINE公式アカウント』で検索。

●磐田版おせっかい事業

支援機関の専門家などと事業者の皆さまの課題解決に向けたサポート。

お問い合わせ先 磐田市 産業政策課
☎0538-37-4904 <https://www.city.iwata.shizuoka.jp/>

湖西市

■湖西市中小企業販路拡大出展事業費補助金

支援内容	事業者が展示会・見本市等に新製品等を出展する事業費の補助
対象額	開催地により5~25万円(1/2補助)

■湖西市中小企業DX推進支援補助金

支援内容	事業者が生産性向上を目的としたデジタル技術の導入に要する経費の補助
対象額	内容により上限20万円(1/2補助)または上限10万円(10/10補助)

お問い合わせ先 湖西市 産業振興課 モノづくり推進室 ☎053-576-0018

■湖西市省エネルギー設備導入支援事業費補助金

支援内容	事業者が既存の事業用設備を省エネルギー設備に更新する事業に係る経費の補助		
対象額	上限30万円(1/2補助)	申請期間	2024年4月1日~2024年12月27日

■湖西市事業用低公害車購入等費用支援補助金

支援内容	事業者が市内の事業所で使用する低公害車の購入又はリースに係る経費の補助		
対象額	車種により5万円または15万円	申請期間	2024年4月1日~2027年3月31日

■湖西市省エネルギー診断奨励金

支援内容	事業者が(一財)省エネルギーセンター・省エネお助け隊の省エネ最適化診断を行った経費の補助		
対象額	診断料の全額	申請期間	2024年4月1日~2026年3月31日

お問い合わせ先 湖西市 環境課 ☎053-576-1141

袋井市

■ ふくろい産業イノベーションセンター（静岡理科大学キャンパス内）

袋井市と静岡理科大学を中心に、商工団体や金融機関の産学官金が一体となり、人口減少やデジタル化の急速な進展など、時代の変化に対応した「稼ぐチカラ」の高い中小企業の創出に向けて取り組んでいくため、令和3年4月、静岡理科大学内に開設した産業支援機関です。大学と地域企業等との共同研究開発の促進をはじめ、現場の困りごとや「あったらいいな」などのアイデアの具体化に向け、共創による試作品の製作や実証事業など、製品化に向けた開発の支援に取り組んでいます。

お問い合わせ先 ふくろい産業イノベーションセンター（静岡理科大キャンパス内）
☎0538-45-0136 E-mail:shakai@sist.ac.jp
https://www.sist.ac.jp/social/inds/fiic/index.html

菊川市

■ 菊川市産業支援センターEnGAWA（エンガワ）

地域中小企業者等の経営や創業、操業・事業承継の相談に対し、各支援機関や専門家と連携した適切なアドバイスを実施するとともに、セミナー等のイベント開催による情報提供により地域事業者の経営改善等の取り組みを促進し、菊川市経済の活性化を図るため、令和6年3月に「菊川市産業支援センターEnGAWA」を開設しました。また、施設内にはコワーキングスペースやカフェも設置するとともに常駐するコミュニティマネージャーがビジネスマッチングを支援してまいります。

〈支援センターの主な業務〉①創業、操業・事業承継等相談、②セミナー・イベントの開催、③各種補助金支援 等

■ 創業支援補助金〈案〉

菊川市内で新たに起業・創業する方に対し、事業の準備等に要する経費の一部を補助します。

対象者	市内に主たる事務所又は事業所を有する創業者
支援内容	〈対象経費〉法人設立及び商号登録に係る申請資料作成経費、賃料、改装費、キャッシュレス導入経費 等 〈補助上限額〉50万円 〈補助率〉対象経費の1/2以内
募集期間	未定

■ 経営基盤強化補助金〈案〉

地域中小企業が経営基盤強化のために新たな販路拡大等を実施する事業に対して経費の一部を補助します。

対象者	市内に事務所又は事業所を有する中小企業
支援内容	〈対象経費〉市場調査費、IT導入費（HP・ECサイト構築）、広告費、展示会出展費、多言語対応、BCP策定 コンサル料 等 〈補助上限額〉10万円 〈補助率〉対象経費の1/2以内
募集期間	未定

■ サテライトオフィス設置等事業費補助金〈案〉

対象者	以下の要件を満たす、市外に本社又は主たる事業所があり、菊川市内に新たにサテライトオフィスを設置しようとする事業者 ・開設したサテライトオフィスにおいて業務を3年以上継続する見込みがあること ・開設したサテライトオフィスにおいて従業員が1名以上常駐し就労していること ・情報通信業又は菊川市ビジネスコンテスト参加者のうち1次審査通過者 等
支援事業	①サテライトオフィスを開設するための改修及び改築、附属設備の設置に要する経費（工事費に限る） ②サテライトオフィス賃借料（敷金、礼金、共益費は除く）
支援内容	①工事費の1/2以内、上限100万円（1事業者1回限り） ②賃借料の1/2以内、最長12ヶ月、上限月額6万円
募集期間	未定

※各補助金の申請は、必要書類を菊川市産業支援センターまで提出してください。詳しくは、ホームページをご覧ください。
※サテライトオフィス設備事業費補助金に関しては、事前に菊川市産業支援センターまでご相談ください。

■ その他のサポートメニュー

● 菊川市小口資金融資利子補給制度 ● 菊川市短期経営改善資金融資利子補給制度
市内中小企業者等に必要資金を融資した金融機関に対し、利子補給金を交付する。

お問い合わせ先 菊川市 建設経済部 産業支援センター
☎0537-35-0930 http://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/

掛川市

■ 新たなビジネススタイル応援事業費補助金

支援内容	1. 中心市街地等の事業進出支援事業 (1) 中心市街地等の空き物件をサテライトオフィス化（本社、本社機能の移転、支店の開設も含む）するための改修事業についての補助 URL:https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/gyosei/docs/345685.html (2) 中心市街地等の空き物件を小売業、飲食業、サービス業の店舗にするための改修事業についての補助 URL:https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/gyosei/docs/58222.html 2. 新たなビジネススタイル整備支援事業 (1) デジタルシフトに必要な改修費（ECサイト（オンラインショップ）の開設、業務のペーパーレス化を図るシステム、事業所内のインターネット回線改修等） (2) キャッシュレス化に必要な費用（セルフレジ導入、キャッシュレス決済設備） URL:https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/gyosei/docs/71849.html
対象等	事業ごとに対象者や補助率等が異なりますので、各事業のURLから詳細をご確認ください

お問い合わせ先 掛川市 産業労働政策課
☎0537-21-1125 https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/

御前崎市

■ 御前崎市企業誘致並びに市内企業育成資金利子補給制度

対象者	御前崎市が誘致する企業及び市内に事業所を有する原則として商工会員の企業 ただし、中小企業基本法で規定する小規模企業者を除く（市税等を滞納していないことが条件）
対象事業	・市が誘致する企業:1億円以上の設備資金に関するもの ・市内に事業所を有する企業:300万円以上の設備資金に関するもの （土地取得、敷地造成、自動車、太陽光発電設備等は原則除外。その他幹事会で認めたものはこの限りではない） ・上記設備資金の2年以上の借入 ・その他実際に設備したものの支払に充てるために、設備以降に融資を受けたものも融資対象とする
支援内容	〈対象限度額〉融資額70億円以内 〈利子補給率〉対象となった融資額の利子の4/10以内 ただし、御前崎市内に本店又は支店を有する民間金融機関からの融資の場合は、5/10以内とする。又は、借入れ資金の金利が7%を越える場合は、下記計算式によって算出された額の4/10以内とする （なお、今後の金利状況によっては変更あり） ※計算式・・・支払利息÷借入れ資金の金利×7 〈利子補給期間〉最大36ヶ月
募集期間	2024年度の募集期間は未定
応募・利用方法	必要書類を御前崎市商工観光課企業港湾室まで提出 ※事前に御前崎市商工観光課企業港湾室までご相談ください

お問い合わせ先 御前崎市 商工観光課 企業港湾室
☎0537-85-1164 https://www.city.omaezaki.shizuoka.jp/

森町

■ 森町小口資金利子補給制度

対象者	①申込日現在、引き続き6ヶ月以上同一事業を森町内で営んでいるもの ②常用従業員が30人（商業又はサービス業は10人）以下のもの ③事業税、県民税及び町税について、本制度の申込日以前において納期が到来した税額を完納しているもの ④信用保証協会の信用保証対象資格があるもの ⑤本制度に係る融資の債務がないもの
支援内容	〈資金使途〉事業資金（設備・運転資金） 〈融資限度額〉1中小企業者につき700万円以下 〈融資期間〉5年以内 〈融資利率〉年1.8%（町が0.28%を利子補給した後の利率） 〈返済方法〉元金均等割賦償還（据置3ヶ月以内） 〈連帯保証人及び担保〉信用保証協会の定めによる 〈信用保証料〉信用保証協会の定めによる
募集期間	随時
応募・利用方法	県内各金融機関にてご相談ください

お問い合わせ先 森町役場 産業課
☎0538-85-6319 https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/

経済産業省の支援メニュー

中小企業等経営強化法 経営力向上計画

「経営力向上計画」は、人材育成、コスト管理等のマネジメントの向上や設備投資など、自社の経営力を向上するために実施する計画です。認定された事業者は、税制や金融の支援等を受けることができます。また、計画申請においては、経営革新等支援機関のサポートを受けることが可能です。

対象者	特定事業者等(中小企業・小規模事業者・中堅企業)
制度内容	<p>〈概要〉 経営力向上計画の認定を受けると、認定計画に基づき取得した一定の設備に係る法人税等の特例、認定計画に基づき行った事業承継等に係る登録免許税・不動産取得税の特例、認定計画に基づき行った事業承継等に係る準備金の積立(損金算入)の措置を利用することができるほか、政策金融機関の融資、民間金融機関の融資に対する信用保証、債務保証等の資金調達に関する支援を受けることができます</p> <p>〈支援措置〉 ①生産性を高めるための設備を取得した場合、中小企業経営強化税制(即時償却等)により税制面から支援 ②計画に基づく事業に必要な資金繰りを支援(低利融資・信用保証等) ③認定事業者に対する一部補助金における優先採択 ④他社から事業承継等を行った場合、不動産の権利移転に係る登録免許税・不動産取得税を軽減 ⑤事業承継等に係る準備金の積立(損金算入) ⑥事業承継等に係る設備を取得した場合、中小企業経営強化税制(即時償却等)により税制面から支援 ⑦事業承継等に係る雇用確保により税制面からの支援 ⑧業法上の許認可の承継を可能にする等の法的支援</p>
応募・利用方法	事業者が経営力を向上させたい各事業分野の主務大臣(地方支分部局)へ申請書を提出 申請は随時受付中

お問い合わせ先 中小企業庁 経営力向上計画 相談窓口 ☎03-3501-1957
http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kyoka/index.html

省エネルギー設備への更新支援

工場・事業所の設備更新にあたっては、省エネ機器への更新により、エネルギーコスト高対応と、カーボンニュートラルに向けた対応を同時に進めていくことが重要です。そのため、「工場全体の省エネ」、「一部の製造プロセスの電化・燃料転換【新設】」、「リストから選択する機器への更新」の3つの類型で企業の投資を後押しします。

対象者	全業種の法人及び個人事業主 ※大企業については、詳細要件検討中(参考情報:過年度の令和4年度補正事業では大企業については、「省エネ法5クラス事業者又はAクラス事業者」であること、又は中長期計画書にベンチマーク目標を達成する見込み及びその投資計画等を記載していること)
対象事業	<p>●省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業 (I) 工場・事業場型 (II) 電化・脱炭素燃焼型 (IV) エネルギー需要最適化型</p> <p>●省エネルギー投資促進支援事業 (III) 設備単位型 (IV) エネルギー需要最適化型</p>
支援内容	(I) 設計費、設備費、工事費 (II) 設備費(電化の場合は付帯設備も対象) (III) 設備費 (IV) 各型と組み合わせ、又は単体で使用
募集期間	2024年3月27日(水)～4月22日(月)
応募・利用方法	詳細は後日、一般社団法人環境共創イニシアチブ HP に公開

お問い合わせ先 一般社団法人環境共創イニシアチブ 事業第1部
(I) 先進設備 ☎03-5565-3840 ・ オーダーメイド設備 ☎03-5565-4463 (II) ☎03-5565-3840
(III) ナビダイヤル ☎0570-057-025 ・ IP電話 ☎042-204-0989 (IV) ☎03-5565-4463
省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業 https://sii.or.jp/koujou05r/
省エネルギー投資促進支援事業 https://sii.or.jp/setsubi05r/

成長型中小企業等研究開発支援事業

経済産業省の「成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech事業)」は、中小企業者等が大学、公設試等の研究機関等と連携して行う、ものづくり基盤技術及びサービスの高度化に向けた研究開発及び事業化に向けた取組を一貫して支援します。

対象者	主たる研究等実施機関に位置付けられた中小企業者等を含む、事業管理機関、大学・公設試などの研究機関等、アドバイザーによって構成される共同体
対象事業	主たる研究等実施機関に位置付けられた中小企業者等が、ものづくり基盤技術及びサービスの高度化に向けて、大学・公設試等と連携して行う研究開発等及びその事業化に向けた取組(「中小企業の特定ものづくり基盤技術及びサービスの高度化等に関する指針」を踏まえた研究開発等であること)
支援内容	<p>〈補助上限額〉 【通常枠】 補助事業あたり単年度4,500万円以下、2年度の合計で7,500万円以下、3年度の合計で9,750万円以下 【出資獲得枠】 補助事業あたり単年度1億円以下、2年度の合計で2億円以下、3年度の合計で3億円以下 ※出資獲得枠の補助金総額の上限額は、補助事業開始から補助事業終了後1年までの間にファンド等の出資者が出資を予定している累計金額の2倍を上限とする ※通常枠、出資獲得枠ともに中小企業者等が受け取る補助金額が補助金総額の2/3以上であること ※通常枠、出資獲得枠ともに2年度目以降の補助金額については、中間評価の結果、継続が許可された場合に限り、原則として上記の上限額の範囲であって、かつ採択時又は中間評価において認められた各年度の金額の範囲で交付申請を行うことができる</p> <p>〈補助率〉 (1) 中小企業者:2/3以内 (2) 大学・公設試等:事業管理機関として共同体に参加している場合に限り定額。ただし、補助率2/3が適用される場合がある(詳細は公募要領を参照)。大学・公設試等が事業管理機関として共同体に参加していない場合は2/3以内 (3) 課税所得15億円以上等の中小企業者等又はNPO法人:1/2以内</p>
募集期間	2024年2月16日(金)～4月16日(火)
応募・利用方法	公募要領等は中小企業庁のホームページに掲載しています

お問い合わせ先 関東経済産業局 産業部 製造産業課 ☎048-600-0307
https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/sapoin/index.html

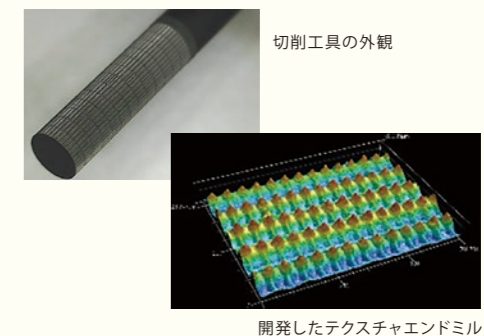
Go-Techナビ ニーズに合わせてGo-Tech情報を提供するマッチングWEBサイト

Go-Tech事業を通じて開発された技術の探索が可能であり、サポイン・Go-Tech企業と連携したい方にもご活用いただけます。 https://www.chusho.meti.go.jp/sapoin/index.php

活用事例 株式会社内山刃物 〈浜松市中央区〉

マイクロテクスチャエンドミルの主軸反転傾斜切削による超微粒パウダー製造技術の開発

株式会社内山刃物は研究開発型企業を目指し、産学官連携体制を構築して、各種研究開発を進めています。近年、自動車用次世代二次電池や金属3Dプリンタにおいて、その材料となるパウダーの微小化・量産化の需要が高まっていますが、既存のパウダー製造法では歩留りや生産性が悪く、微小化にも限界がありました。そこでGo-Tech事業を活用し、超短パルスレーザを用いてPCD(多結晶ダイヤモンド)切削工具に微小テクスチャを付与し、工具回転軸を正逆に傾斜した切削技術と組み合わせ、微小かつ任意の大きさの切り粉をパウダーとして効率的に製造できる技術を開発しました。このパウダー切削技術により、電池開発など自動車産業を支える基盤技術の一つとして、低炭素社会の実現に貢献していくことが期待されています。



研究開発推進のための補助金活用セミナー(2024年12月予定)

中小企業の研究開発・試作品開発および実用化などを支援するための各種補助金に関するセミナーを開催します。

対象者	国等の各種研究開発型補助金の獲得を目指す中小企業 など
参加費	無料 ※県西部地域以外の企業は1,000円
定員	50名

●各種補助金獲得に向けた個別相談は随時受け付けています。下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 技術支援グループ
☎053-489-8111 https://www.hai.or.jp/

静岡県の支援メニュー

静岡県の補助金支援

■ 先端産業創出プロジェクト革新技术創出補助金

静岡県が実施する先端産業創出プロジェクト(ファルマバレープロジェクト、フーズヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト、フォトンバレープロジェクト、CNFプロジェクト、次世代自動車、MaOIプロジェクト、AOIプロジェクト、Ch aOIプロジェクト)及び成長産業分野(航空宇宙、ロボット、新エネルギー及び環境関連分野)に関する新技術・新製品の实用化を目指した研究開発等の取組を行う共同体に対し、その開発費を助成します。

対象者	県内中小企業等を含む、事業管理機関、大学等研究機関、アドバイザーによって構成される共同体
支援内容	〈補助額〉単年度:上限3,000万円 2年合計:上限5,000万円 〈補助率〉対象経費の2/3 〈助成期間〉2年
募集期間	2024年4月1日(月)～5月上旬
応募・利用方法	募集期間・応募方法等、詳しくは静岡県のホームページをご確認ください https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/shuseki/1062368.html

お問い合わせ先 静岡県 経済産業部 産業革新局 新産業集積課
☎054-221-3587

■ 新成長産業戦略的育成事業助成

成長分野(次世代自動車、新エネルギー、医療・福祉機器、ロボット、航空宇宙、光、環境技術関連、ナノセルロース)をはじめ幅広く、産業応用・展開の可能性を有する新技術・新製品の实用化を目指した研究開発等の取組に対し、その開発費を助成します。

対象者	県内の中小企業等(次世代自動車関連については、中堅企業も対象となります。)
対象事業支援内容	<p>【研究開発助成】</p> <p>①産学官連携型 成長分野をはじめ幅広く、産業応用・展開の可能性を有する新技術・新製品等の实用化を目的とした研究開発を大学、県内公設試験研究機関と連携して行う事業 〈補助額〉単年度:上限1,000万円、2年間合計:上限2,000万円 〈助成率〉2/3 〈助成期間〉2年以内</p> <p>②一般型 成長分野をはじめ幅広く、産業応用・展開の可能性を有する新技術・新製品等の实用化を目的とした研究開発を行う事業 〈補助額〉単年度:上限500万円 〈助成率〉2/3 〈助成期間〉1年以内</p> <p>③プロジェクト間連携型 異なるプロジェクト分野の連携により新技術・新製品等の实用化を目的とした研究開発を行う事業 〈補助額〉単年度:上限額1,500万円、2年間合計:上限3,000万円 〈助成率〉2/3 〈助成期間〉2年以内</p> <p>【事業化助成】</p> <p>①一般型 成長分野に関する研究成果を活用し、事業化に向けたさらなる研究開発等の取り組みを行う事業 ※事業終了後1年以内に対象製品の販売が見込めるもの 〈補助額〉単年度:上限1,500万円、2年間合計:上限2,250万円 〈助成率〉1/2 〈助成期間〉2年以内</p> <p>②プロジェクト間連携型 異なるプロジェクト分野の連携により、事業化に向けたさらなる研究開発等の取り組みを行う事業 ※事業終了後1年以内に対象製品の販売が見込めるもの 〈補助額〉単年度:上限額2,000万円、2年間合計:上限3,000万円 〈助成率〉1/2 〈助成期間〉2年以内</p> <p>【試作品開発助成】</p> <p>次世代自動車、CNFの製品開発に向けた試作品の製作を行う事業 〈補助額〉単年度:上限300万円 〈助成率〉1/2 〈助成期間〉1年以内</p>
募集期間	2024年4月1日(月)～5月上旬
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱等は、(公財)静岡県産業振興財団のホームページに掲載しています

お問い合わせ先 応募・問い合わせ先/(公財)静岡県産業振興財団 研究開発支援チーム
☎054-254-4512 <https://shizuoka-shinseicho.jp/>
静岡県 経済産業部 産業革新局 新産業集積課
☎054-221-3587

■ 中小企業等省エネ設備購入促進事業費補助金

県内外に設置する事業所における全体での年間エネルギー使用量が原油換算で1,500kLに満たない法人及び個人事業主が行う、省エネ効果5%以上の省エネルギー設備・機器の導入(更新)に対して補助します。

支援内容	<p>【通常枠】〈補助額〉上限200万円(下限20万円) 〈補助率〉対象経費の1/3 【特別枠】〈補助額〉上限600万円(下限20万円) 〈補助率〉対象経費の1/2 ※特別枠については、省エネ効果5%以上に加え、⑦～⑩いずれかの要件を満たす設備 ⑦CO2削減量が10tを超えること ⑧複数種別を導入(LEDは対象外) ⑨自然(ノンフロン)冷媒機器を導入</p>
------	--

※募集期間・応募方法等、詳しくは静岡県のホームページをご確認ください。

お問い合わせ先 静岡県 暮らし・環境部 環境局 環境政策課 ☎054-221-2208
<http://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/energy/1016064.html>

■ 先端企業育成プロジェクト推進事業費助成

国立研究開発法人産業技術総合研究所(以下、「産総研」という。)が保有する、高度な技術シーズを活かした革新的な技術開発・新製品開発を推進するため、県内企業等が産総研と共同で行う、成長産業分野の新技術・新製品の研究開発に対して助成します。

対象者	県内の中小・中堅企業
対象事業支援内容	成長産業分野において、企業等が産総研と共同研究契約を締結して行う新技術・新製品の研究開発事業 〈補助額〉単年度:上限6,000万円、3年間合計:上限9,000万円 〈助成率〉2/3 〈助成期間〉3年以内 等
募集期間	2024年4月1日(月)～5月上旬
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱は、静岡県のホームページに掲載しています

お問い合わせ先 応募・問い合わせ先/静岡県 経済産業部 産業革新局 新産業集積課
☎054-221-3587
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/shuseki/1003214/1025837.html>

■ 医療機器産業基盤強化推進事業費助成

医薬品・医療機器産業の国内産業化の推進や、アフターコロナを見据えたデジタル化、遠隔・非接触への対応など、「命を守る産業」である医療機器産業の基盤強化の取組に対して助成します。

対象者	県内の中小企業
対象事業支援内容	<p>【初期投資助成】</p> <p>医療現場において「命を守る産業」の基盤強化に必要な資材、機器、システムなどの製品開発、生産等を行う事業 〈補助額〉単年度:上限2,000万円 〈補助率〉2/3 〈助成期間〉1年以内</p>
募集期間	2024年4月1日(月)～5月上旬
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱は、(公財)静岡県産業振興財団のホームページに掲載しています

お問い合わせ先 公益財団法人静岡県産業振興財団 研究開発支援チーム
☎054-254-4512 <https://shizuoka-shinseicho.jp/>

■ ファルマバレープロジェクト推進事業費助成

静岡県及び山梨県内企業と連携し、医療健康分野の研究開発成果による新たな製品の早期上市を目指す取組や高齢者の自立支援、介護者の負担軽減等を目的とした介護機器、福祉用具等新たな製品の实用化に向けた取組を助成します。

対象者	県内の中小企業
対象事業支援内容	<p>【企業間連携医療機器等開発助成】 ※静岡県又は山梨県企業と連携して行う事業であること 〈補助額〉単年度:上限500万円、2年間合計:上限750万円 〈補助率〉1/2 〈助成期間〉2年以内</p> <p>【自立支援・介護支援機器等開発助成】 ※モデルルーム枠は既存モデルルームの高機能化に寄与する開発事業</p> <p>①一般型 〈補助額〉単年度:上限300万円 〈補助率〉1/2 〈助成期間〉1年以内</p> <p>②モデルルーム枠 〈補助額〉単年度:上限400万円 〈補助率〉2/3 〈助成期間〉1年以内</p>
募集期間	2024年4月1日(月)～5月中旬
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱は、ファルマバレーセンターのホームページに掲載しています

お問い合わせ先 ファルマバレーセンター 事業推進部
☎055-980-6333 <http://www.fuji-pvc.jp/>



中小企業基盤整備機構 の支援メニュー

経営アドバイス

■ 窓口相談 (無料)

各分野の専門家を配置しており、人事・財務・法律・知的財産権・カーボンニュートラル・IT関連など、幅広い分野の経営課題についてご相談いただけます。

開設時間	中部本部(愛知県名古屋市)の相談窓口にお越しいただくか、オンラインでのご相談となります 月曜から金曜(祝祭日、年末年始は除く)9:00~17:00 ご相談内容と専門家の出勤日を調整のうえ、相談日時を決めさせていただきます		
相談時間	1回1時間程度で、何度でもご利用いただけます	相談料	無料(事前予約制)

お問い合わせ先 独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 企業支援課
☎052-220-1516 https://www.smrj.go.jp/regional_hq/chubu/sme/consulting/index.html

人材育成支援

■ 中小企業大学校瀬戸校

人づくりから、中小企業を支える…経営者・管理者向けの専門性の高い、実践的な研修を実施しています。また支援機関向けの研修も行い、中小企業の「人材育成」をサポートしています。

開催場所	中小企業大学校瀬戸校(愛知県瀬戸市)に研修施設がございますが、校外研修(サテライト・ゼミ)も実施しています。年に1回、浜松地域でもサテライト・ゼミを実施しています(2024年6月27日~28日を予定)
研修テーマ	組織マネジメント、企業経営・経営戦略、人事・組織、財務管理、営業・マーケティング、生産管理など
受講料	16,000円(1日間)~ 受講料は研修日数(研修時間数)によって異なります ※静岡県内でのサテライト・ゼミは11,000円(特別価格)を予定

お問い合わせ先 独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 中小企業大学校瀬戸校 研修担当
☎0561-48-3401 (事業紹介ページ) <https://www.smrj.go.jp/institute/seto/index.html>

インキュベーション事業(創業・新事業開発支援)

■ HI-Cube(浜松イノベーションキューブ)

中小機構では、全国で29施設でビジネスインキュベーション事業(BI事業)を運営し、起業を目指す個人やベンチャー企業、新事業展開に取り組む中小企業を支援しています。

浜松では、静岡県、浜松市と連携して、浜松市中区和地山にBI施設(HI-Cube)を構え、事業活動のためのオフィス(研究室)・実験室を賃貸で提供するとともに、施設常駐のインキュベーションマネージャー(IM)が入居者の支援を行っています。

〈HI-Cubeの概要〉

- 所在地: 浜松市中区和地山3-1-7(静岡大学浜松キャンパス近く)
- 居室面積: 25㎡クラス、30㎡クラス、50㎡クラス、60㎡クラス 計47室
- 月額賃料: 1㎡あたり3,520円(税込)
※中小企業者、ベンチャー企業者などには、浜松市の賃料補助あり(要申請)
- 共用スペース: 商談室、会議室、交流スペースなど
- 契約期間: 当初5年以内
- 支援体制: 経営全般や技術などに精通するIMが常駐



お問い合わせ先 独立行政法人中小企業基盤整備機構 浜松イノベーションキューブ
☎053-478-0141 <https://www.smrj.go.jp/incubation/hi-cube/index.html>



日本貿易振興機構(JETRO) の支援メニュー

スタートアップ・イノベーション支援

脱炭素や次世代自動車などへの転換が迫られている昨今、ものづくり・エコシステムの拠点となっている海外の現地情報をセミナー形式でご提供し、現地関係機関・企業とのマッチング等も実施します。また、スタートアップ企業の海外展開(幅広い有力講師陣による講義、世界トップレベルのメンターネットワーク、海外投資家やパートナー候補企業とのマッチング等)を支援します。

ご相談事例	・海外でのものづくり分野におけるイノベーションの取り組みを知りたい ・海外企業とのオープンイノベーションに関心があり、海外企業とつながりたい ・海外VCからの資金調達も見据え、プレゼン能力を向上させたい
費用	無料 ※一部参加にあたっては審査があります

詳細はこちら ▶ <https://www.jetro.go.jp/themetop/innovation/>



J-Bridge

日本企業とスタートアップ等の海外企業の国際的なオープンイノベーション創出のためのビジネスプラットフォームです。海外企業とのアライアンス(業務提携・技術提携・出資・合併事業設立等)やM&Aにより、ビジネス開発や新規事業創出等を目指す日本企業、大学、研究機関などのみなさまをサポートします。

ご相談事例	・海外企業との連携・協業を通じ、新規事業創出やオープンイノベーション創出をめざしたい
費用	無料

詳細はこちら ▶ <https://www.jetro.go.jp/j-bridge/>



新規輸出1万者支援プログラム

これから海外を考え始める方から、すでに進出されている方まで、海外に関するご相談をお受けします。ジェトロが現状をヒアリングさせていただき、あなただけの海外展開の実現にむけた、最適な方法をナビゲートします。

ご相談事例	・輸出に挑戦するか迷っている/輸出先を決めたい ・商品開発やブランディングなど輸出に向けた準備をしたい ・輸出の手段やパートナーを見つめたい
費用	無料

詳細はこちら ▶ <https://www.jetro.go.jp/ichiman-export.html>



ハンズオン支援

海外ビジネスに精通した専門家(パートナー)が、継続的な企業訪問・海外出張同行を通じて、海外展開計画の作成支援から海外販路開拓、立ち上げ、操業支援まで一貫して支援します。

ご相談事例	・海外へ輸出をしたいが、どのように進めていけばよいか分からない ・海外で工場や現地法人を立ち上げたい ・代理店契約を締結したいが、経験がないので一貫した支援が欲しい
費用	無料 ※事前審査制、年度単位のご支援です ※一部有料となる部分がございます

詳細はこちら ▶ <https://www.jetro.go.jp/consortium/apply/partner.html>



お問い合わせ先 ジェトロ浜松 ☎053-450-1021 E-mail:HMM@jetro.go.jp

静岡県中小企業団体中央会の支援メニュー

組合・連携グループ支援

■ 組合設立支援・組合運営支援

静岡県中小企業団体中央会（法律に基づく中小企業組合の専門指導機関）では、複数の中小企業が集まり「組合」を設立し、共同事業を利用することで、共通の経営課題を克服するなど中小企業・小規模事業者の成長・発展を支援しております。組合設立から運営支援の他、人材確保・育成や事業継承、BCP策定や経営革新など、中小企業の経営課題について幅広く相談に対応いたします。

■ 連携グループに対する支援

組合以外にも、商工業者を始め、介護事業者や農林水産業者など業種を問わず、同業種・異業種の事業者で組織される連携グループに対しても、グループが抱える様々な課題解決（試作開発、販路開拓、調査研究など）に向けて、組合と同様に中央会の補助事業がご利用いただけます。

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

中小企業・小規模事業者等今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更（働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入等）等に対応するため、中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援します。

対象者	中小企業者・小規模事業者、事業協同組合等、特定事業者の一部、特定非営利活動法人、社会福祉法人
支援内容	<p>【省力化（オーダーメイド）枠】</p> <p>※その他全3つの申請枠があり、各申請枠により要件や補助率が異なります。また、記載事項以外にも別途詳細要件などがあります。公募要領をご確認ください。</p> <p>〈補助率〉補助金額1,500万円まで：中小企業1/2、小規模企業者・小規模事業者、再生事業者2/3 補助金額1,500万円を超える部分：いずれも1/3</p> <p>〈補助金額〉従業員数5人以下：100万円～750万円 6人～20人：100万円～1,500万円 21人～50人：100万円～3,000万円 51～99人：100万円～5,000万円 100人以上：100万円～8,000万円</p> <p>〈補助対象〉単価50万円（税抜）以上の設備投資（機械装置・システム構築費）、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、原材料費、外注費、知的財産権等関連経費</p> <p>〈補助要件〉以下を満たす3～5年の事業計画の策定及び実行 ・付加価値額+3%以上/年 ・給与支給総額+1.5%以上/年 ・事業場内最低賃金≧地域別最低賃金+30円 ・事業計画期間内に労働生産性2倍以上となる事業計画 ・事業計画期間内に投資回収可能な事業計画</p> <p>※2024年12月10日までの補助事業実施期間内に発注・納品・検収・支払等の全ての手続きを完了の上、実績報告書を提出する必要があります ※過去3年間に2回以上本事業の交付を受けた事業者は利用ができません なお、当内容は2024年2月20日時点の支援内容であり変更する場合があります 最新の情報は「ものづくり補助金総合サイト」等で随時掲載を予定しております</p>
募集期間	【第18次締切】2024年3月27日（水）17:00 上記以降のスケジュールについては、「ものづくり補助金総合サイト」等で随時掲載を予定しております
申請	電子申請システムでのみ受け付けます。また、補助金の申請にはGビジネスIDプライムアカウントの取得が必要です。入力については、「ものづくり補助金総合サイト」に掲載されている“電子申請システム操作マニュアル”に従って作業してください
応募・利用方法	詳しくは静岡県中小企業団体中央会 西部事務所（下記）までお問い合わせください 公募要領等は「ものづくり補助金総合サイト」（ https://portal.monodukuri-hojo.jp ）に掲載しています

お問い合わせ先 静岡県中小企業団体中央会 西部事務所
☎053-453-2195 <http://www.siz-sba.or.jp/>



静岡県工業技術研究所 浜松工業技術支援センター の支援メニュー

浜松工業技術支援センターは、県内産業の技術支援を目的に設置された静岡県工業技術研究所の中で、主に西部地域を中心に企業の皆様の技術開発や技術向上を支援しています。



静岡県IoT推進ラボサテライト浜松



金属3Dプリンタ

相談支援（無料）

- ・工業技術に関する一般的な相談対応から現地での指導、また、オンラインミーティングでの相談対応ができます。
- ・産学官連携や外部研究機関、支援機関との連携など、センターだけでは解決できない課題についてコーディネートによる支援を行います。

試験・分析支援（有料）

- ・依頼試験による支援（有料）/製品や原材料などの分析・測定、各種試験を研究所の職員が行い、結果をお知らせします。
 - ・設備の使用による支援（有料）/自身で測定を行いたいといった企業の皆様には、センターが所有する機器を御利用いただくことができます。初めて使用される機器については、職員が使用方法をお教えいたします。
- ※主な保有機器：車載機用EMC試験機器、金属3Dプリンタ、電子顕微鏡、流体解析・熱構造解析シミュレーション、計測用X線CT など

研究・開発支援

- ・研究所が持つ技術や設備を活用し、企業と共同で研究開発を行います。
- ・受託研究による支援（有料）/企業が抱える課題の解決や原因の究明などについて、研究所が委託を受けて、取り組みます。

■ デジタルものづくりセンター

ものづくりの現場にデジタル技術を導入して製品開発を効率化・高度化する動きが加速しています。県内中小企業のデジタル技術のボトムアップを図り、次世代自動車部品等の開発を推進することを目的として令和5年9月、デジタルものづくりセンターを開設しました。形状最適化シミュレーション、金属3Dプリンタ、3Dスキャナなどを活用し、企画・設計から成形・加工、計測・評価まで製品開発過程で一貫したデジタルものづくりを支援します。また、セミナーや少人数での実践的なワークショップを定期的に開催しています。

■ 静岡県IoT推進ラボ

県内中小企業へのIoT導入支援拠点として、工業技術研究所内に開設し、そのブランチとして令和3年11月にサテライト浜松及びサテライト沼津が開設されました。展示体験室では、御協力いただいた企業の最新技術が体験できるとともに、静岡、沼津、浜松の各拠点から他の拠点を見学することもできます。また、研修室では、IoTの知識を理解していただくための実践的なセミナーや実習を開催していきます。

■ その他の支援

- ・新しい技術の紹介や企業ニーズに対応した講習会や研究会を開催します。
 - ・ウェブサイトやメールマガジン、刊行物により、新規導入機器や関係機関の助成金などの支援情報を紹介します。
 - ・企業の方や学生などを研修生として受け入れ、民間企業の人材育成、学生の就業体験等を支援します。
- ご質問、ご要望など、お気軽に御相談ください。

お問い合わせ先 浜松工業技術支援センター
☎053-428-4152 <https://www.iri.pref.shizuoka.jp/>

■ 静岡県内その他の公設試験研究機関（工業）

静岡県工業技術研究所（本所） ☎054-278-3028 【特徴的な分野】 食品、環境エネルギー、生活製品
富士工業技術支援センター ☎0545-35-5190 【特徴的な分野】 製紙、CNF（セルロースナノファイバー）
沼津工業技術支援センター ☎055-925-1100 【特徴的な分野】 バイオテクノロジー

静岡大学の支援メニュー

産学連携支援

■ 技術相談

静岡大学の教員が有する専門性や知識を広くご活用頂き、企業等の問題解決に役立てることを目的としています。相談内容に応じて、最適な教員をご紹介します。技術課題や共同研究に関するご相談など、コーディネータが対応いたしますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

詳細はこちら ▶ <https://www.oisc.shizuoka.ac.jp/company/consultation/>

■ 産学連携研究シーズ集

「静岡大学産学連携研究シーズ集」は、本学教員の研究テーマの紹介として6つの研究分野からおよそ120テーマをホームページに掲載しています。皆様の抱えている技術的な問題を解決するための技術相談や、今後の事業展開に向けた静岡大学との共同研究のための参考資料として、是非ご活用ください。

詳細はこちら ▶ https://www.oisc.shizuoka.ac.jp/information/research_seeds/

■ 学術・技術指導

企業等の業務活動において生じた課題について、大学が委託を受け、教員の教育・研究および技術上の専門的知識に基づき、技術指導などの手段により課題解決を図るものです。指導内容や期間に関するご相談など、コーディネータが対応いたしますので、まずはお気軽にご相談ください。

詳細はこちら ▶ <https://www.oisc.shizuoka.ac.jp/company/consulting/>

お問い合わせ先 静岡大学イノベーション社会連携推進機構
☎053-478-1703 E-mail:sangakucd@adb.shizuoka.ac.jp



浜名湖国際頭脳センターの支援メニュー

人材育成支援

株式会社浜名湖国際頭脳センターでは、企業のDX推進・デジタル化を人材育成から支援しています。とくに、DX推進・デジタル化が必要とされる「ITリテラシ」「データ活用」「セキュリティ」の3つのテーマに重点を置き、基礎から実践まで、また研修形式も集合・オンライン・動画配信など、参加しやすさや受講効果を踏まえ、人材育成の場を提供してまいります。

事業内容

- 企業のDX推進・デジタル化での人材育成支援(研修・講座など)
「ITリテラシ」：ITパスポート講座など
「データ活用」：データ分析、データベース構築の各基礎講座、製造業向けデータ活用講座など
「セキュリティ」：一般社員向け、管理職向け、情報システム担当者向けの各講座など
「その他」：エンジニア系スキル講座
- 製造分野のマネジメントスキル研修、若手リーダー向け研修など

お問い合わせ先 株式会社浜名湖国際頭脳センター IT事業部 ソフト人材開発課
☎053-416-4000 <https://www.hamanako.jp/> E-mail:jinzai@hamanako.co.jp

金融機関の支援メニュー

地域金融機関のスタートアップ・中小企業支援

地域の金融機関では、新規創業者の事業計画作成や資金調達支援をはじめ、新事業展開に取り組む中小企業をサポートするビジネスプランコンテストやマッチング支援など、様々な支援メニューをご用意しています。詳しくは、最寄りの各金融機関までご相談ください。

■ 静岡銀行 TECH BEAT Shizuoka

静岡県内企業と先端技術を持つスタートアップとの協業を通じて県内産業・経済の活性化や新たなビジネスの創出を図るプロジェクトです。DXや新規事業創出を検討している皆様は、是非ご活用ください。



時期 イベント開催(7月、12月、1月、2月 ※2023年度実績) 課題相談(随時:オンラインコミュニティにて自社の課題に関する相談が可能)

お問い合わせ先 TECH BEAT Shizuoka実行委員会事務局(静岡県産業イノベーション推進課、静岡銀行地方創生部)
☎054-345-9170(静岡銀行地方創生部 担当:井出) <https://techbeat.jp/>

■ 浜松いわた信用金庫 Co-startup Space & Community FUSE(フューズ)

FUSEは、事業を立ち上げようとする全ての人のために開設したイノベーションハブ拠点です。地域の人々やステークホルダーが集まり、知識や経験をシェアして、新たなコトやアイデアが融合する場(コワーキング、ファブスペース、イベントスペース等)を提供し、スタッフが伴走支援する拠点です。スタッフとメンバー(会員)間でイベント企画、プロジェクト立ち上げなど、FUSEでは人が繋がり新しいコトを起しています。

会員制	随時会員募集中です。お気軽にお問い合わせください。 ①一般会員:月額11,000円 ②法人会員:月額33,000円 ③学生会員:月額2,200円 ※その他、貸個室・イベントスペースの料金等、詳しくはお問い合わせください。
所在地	浜松市中央区鍛冶町100-1 ザザシティ浜松中央館 地下1階
ご利用時間	月曜～金曜日/9:00～21:00 土曜日/9:00～17:00 ※日曜日・祝日は利用不可

お問い合わせ先 浜松いわた信用金庫 ソリューション支援部 新産業創造室「FUSE」
☎053-450-7130 ✉info@fuse-hamamatsu.jp
<https://hamamatsu-iwata.jp/business/sogyo/fusehamamatsu/>



■ 遠州信用金庫 えんしんスタートアップ相談窓口(創業・起業相談)

創業・起業には、業種・業態選びからビジネスプラン・事業計画の作成、資金調達、会社設立のための様々な準備が必要です。遠州信用金庫では、創業初期段階の各種相談から創業資金の相談まで様々な相談を無料で受け付けております。

相談時間	平日9:00～17:00
相談内容	①創業初期段階の各種相談 ②各種支援制度、セミナー等の紹介 ③専門家派遣制度 ④創業資金調達の相談 ⑤その他・販路開拓など

お問い合わせ先 遠州信用金庫 経営サポート部(浜松市中央区中沢町81-18)
☎0120-046-022(フリーダイヤル受付時間:平日9:00～17:00) FAX 053-472-2284
✉k-support@enshu-shinkin.jp

■ 日本政策金融公庫 創業支援貸付利率特例制度

対象者	新たに事業を始める方または事業開始後税務申告を2期終えていない方(注)
資金使途	新たに事業を始める時又は事業開始後に必要となる事業資金(運転資金及び設備資金)
融資限度額	各融資制度に定める融資限度額
融資期間	各融資制度に定める返済期間以内

(注) ①他の融資制度と合わせてご利用いただく制度です。
各融資制度に定める利率-0.65%ただし、雇用の拡大を図る場合は、各融資制度に定める利率-0.9%
②一部ご利用いただけない融資制度があります。詳しくは、支店の窓口までお問い合わせください。

お問い合わせ先 日本政策金融公庫 浜松支店 国民生活事業
☎0570-049890 https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/01_sinkikaigyoun_m.html

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点 (はままつ医工連携拠点)の支援メニュー

ものづくり地域「浜松」の高い技術力・開発力と医療ニーズ・医学シーズとの異分野融合により、健康・医療産業の事業化を推進し、連鎖的・継続的な地域イノベーションの創出を目指します。

■ 医療・介護ニーズの発掘と育成

医療・介護現場との情報交換会・医療現場見学会を開催し、主に現場医師・技師など医療従事者から、医療現場の課題(医療ニーズ)について紹介、意見交換を行い、ニーズを発掘する機会を提供しています(2回程度/年開催)。

●これらの活動は、浜松商工会議所にある浜松医工連携研究会との連携・協力により実施されています。

■ スタートアップ支援事業(静岡県産業振興財団「新成長産業戦略的育成事業」)

医療や介護の現場の課題やニーズを解決する新しい医工連携プロジェクトを推進するために、事業化可能性の高いアイデアを有する地域の中小企業に対して、本格的な研究開発のための公的資金や競争的資金の申請に向けた「アイデアの実現性の検証」を委託し、医工連携のスタートアップを図る事業を実施しております。

※令和5年度は以下の通りです。

対象者	静岡県内に主たる事務所、事業所を有する中小企業者
対象事業	健康医療分野の課題やニーズの解決を目的とする新しい医工連携プロジェクトであって、1~6ヶ月程度でアイデアの実現性の検証が完了するもの
対象経費	物品材料費、外注加工費、委託費、借損料、ソフトウェア開発
委託経費	1課題100万円以内
募集時期	2023年4月17日(月)~5月31日(水)

※令和6年度も同様に実施予定。詳細はHPにて掲載します。

■ セミナー・フォーラム開催

健康医療産業への参入を希望する企業や医工連携を支援する人材を対象としたセミナー(メディカル塾等)や、地域全体で医工連携の推進について考えるメディカルイノベーションフォーラム等を開催しています。

■ 医工連携出合いのサロン(静岡県産業振興財団「新成長産業戦略的育成事業」)

静岡県内で創出された医療・介護関連機器や器具などを医療系の学会等の併設展示会に共同で出展することで医療関係者に紹介し、商品に対する意見を直接聴取する機会及び出展医療機器メーカーとのマッチングの場の提供をしています(1回/年開催)。

■ 外部利用可能なイメージング装置・機器の設置

本拠点の事務局が設置されている浜松医科大学では、イメージング技術を用いた基礎研究・臨床研究が盛んに行われており、様々なイメージング装置・機器が整備されています。学学連携・産学連携による研究開発に広く利用してもらえるように、イメージング装置を外部にも貸し出しを行っております。利用経験や専門知識のない方も安心してご利用いただけるように、条件設定から撮影まで支援する技術者や研究者を配置しております。

■ 医療技術相談

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点では、医療従事者や専門知識を持ったコーディネータ等による技術相談を行っています。医工連携の相談はワンストップ窓口の我々が対応します。まずはお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ先

国立大学法人浜松医科大学 医工連携拠点棟内
はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点
☎053-435-2438 <http://www.ikollabo.jp/>



カーボンニュートラル対応 における支援

2050年までに二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」を削減するとともに、森林などによる「吸収量」を差し引くことで、温室効果ガスを実質的にゼロにする「カーボンニュートラル(脱炭素・CN)」を我が国も目指しています。カーボンニュートラル社会を実現するため、ものづくり製造業でも製造時におけるCO2削減活動が求められています。CO2排出量の削減(温室効果ガス削減活動)をすることで、結果として気温の上昇を抑え、地球温暖化を防ぐことにつながります。今後、製造現場でのCO2削減対応が益々求められます。そこで、カーボンニュートラルに関する省エネ対応等、国をはじめとした行政機関や支援機関等の支援メニューの一部をご紹介します。

■ 製造時CO2削減活動の基本的な考え方

① 省エネルギー(省エネ)	燃料や電気の使用量を削減すること (例) 照明のLED化、エア漏れ修理、建物の断熱 等
② エネルギー転換(エネ転)	熱エネルギーをCO2排出が少ない方法に変更すること (例) LPG→都市ガス、加熱方法の変更 等
③ 再生可能エネルギーの活用(再エネ)	再生可能エネルギーに変更すること (例) 太陽光発電 等
④ 電動化(電化)	動力源、装置などを電気で作動すること (例) 油圧設備の電動化、EV 等

中小企業が
カーボンニュートラルに
取り組むメリット

1. 競争力の向上
2. コストの削減、生産性の向上
3. 企業価値の向上
4. 社員のモチベーション向上
5. 有利な資金調達

■ 静岡県企業脱炭素化支援センター

企業脱炭素化支援センターでは、技術士や中小企業診断士によるワンストップ相談窓口を設置(2022年4月1日)し、脱炭素化に関する企業の相談に対応するほか、県内の支援機関やエネルギー関係企業とも連携しながら中小企業者の脱炭素化への取り組みをサポートしています。まずは「静岡県企業脱炭素化推進フォーラム」へご入会ください。情報提供をはじめ、各種事業への参加が可能となります。

フェーズ	対象者	内容
1	カーボンニュートラルの必要性等、脱炭素を理解できていない事業者等	普及啓発セミナーの実施
2	カーボンニュートラルの必要性等、基本的な理解を有する事業者	人材育成セミナーの実施
3	省エネを実施したい事業者、温室効果ガス削減計画の策定を行う事業者	専門家派遣事業、しずおか省エネ相談窓口の紹介
4	具体的に省エネ設備等の導入を計画している事業者	補助金、制度融資等の紹介

お問い合わせ先

企業脱炭素化支援センター(公益財団法人静岡県産業振興財団内) 静岡市葵区追手町44-1 静岡県産業経済会館4階
☎054-273-4437 E-mail:innovate@ric-shizuoka.or.jp

〈専門家によるカーボンニュートラル対応支援〉

■ 講師派遣

事業者向けにエネルギー管理の基本・カーボンニュートラルの状況、省エネ・節電の進め方、代表的な省エネ技術・診断事例など、省エネに関する説明会を実施する際、無料で専門講師を派遣します。

2つの条件を満たすことが必要です

1. 地方自治体等の公的機関等、または業界団体・民間組合等複数の企業が加盟する団体等が主催
2. 参加者として複数の企業・組織等から出席があること、かつ出席者から費用を徴収しないこと

お問い合わせ先

一般財団法人省エネルギーセンター 講師派遣事務局 <https://www.shindan-net.jp/service/shindan-send/>

■ 専門家派遣制度(有料)

各機関の登録アドバイザーが、国等の補助金申請支援をはじめ、事業計画策定支援、省エネ診断や現場改善支援などに対応します。

お問い合わせ先

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 ☎053-489-8111
公益財団法人静岡県産業振興財団 ☎054-273-4434

◎ その他、カーボンニュートラル対応支援に関するご相談は

お問い合わせ先

はままつ脱炭素経営支援デスク(公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構内)
☎053-489-8111 E-mail:cn@hai.or.jp <https://www.hai.or.jp/>